能代宇宙イベント
カンサット競技の活動報告

学生運営代表
永峰 健太（九州大）
小林 雄太（慶應大）
〇遊佐 淳也（東北大）

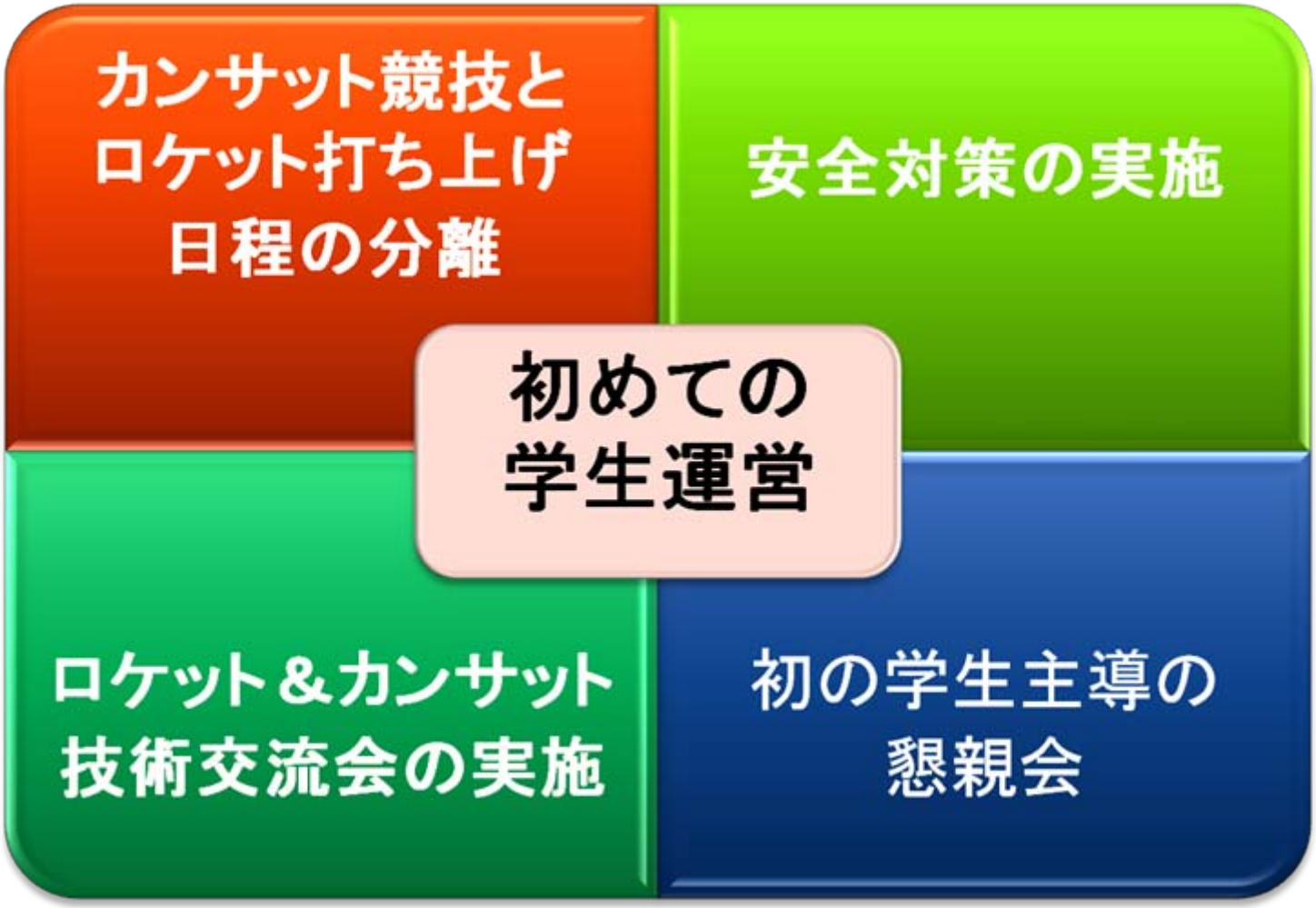
学生運営代表紹介

クールガイ
慶應大　小林

お笑い担当
東北大　遊佐

とにかく熱い
九州大　永峰

今年度初めて実施したこと



安全対策について

ARLISSに先立って．．．

- 事前対策
  - 傷害保険への加入
  - 緊急連絡先リストの作成
  - 各団体の代表者の連絡先確認
- 現地での対策
  - 各団体の活動状況の把握
  - 帰着報告

コンペ前日（8月21日）@ 南部公民館

カンサット側とロケット側を混ぜて
行った技術交流会

技術交流会後，翌日に迫ったコンペ
に向けて行った前日ミーティング

コンペ当日（8月22日）

コンペ当日の開会式の様子

- 参加チーム

工学院大学（2チーム）
首都大学東京
慶應義塾大学
大阪府立大学（2チーム）
九州工業大学
九州大学PLANET-Q
東京大学
東京都市大学
九州大学（宇宙機ダイナミクス研究室），
創価大学
秋田大学
早稲田塾（コンペには不参加）

計12団体14チーム

コンペ当日（8月22日）

- 当日の運営
  遊佐　会場全般
  小林　気球全般
  永峰　回収班

大会結果

笑顔でスコアボードを持つ秋山先生

1位　慶応大　19m

2位　東京大　22m

3位　九州大　44.5m

3位までの機体の全てが翼形状を有したカンサット

コンペに参加した13チーム中9チームが制御履歴無しもしくは棄権

イベント後のアンケート調査結果

・カンサット・ロケット共同技術交流会	4.12
・前日ミーティング	3.71
・前日現地作業	3.65
・フライバックコンペ	3.57
・懇親会	3.96
・結果報告会	3.86

5点満点

アンケートで得た生の声

- 普段コンタクトが全くないロケット側の団体とコミュニケーションが取れた（技術交流会について）

- 初めに決めた順番も結局意味を成しておらず、もう少しきちんとしたルールで行うべきだったようにも思います。
- パスというのが存在するのが不自然と思った．何のためのくじ引きなのかが分からない
- 準備ができてないから後回しというのはルール違反では？

（フライバックコンペについて）

和田先生から
来年度のお知らせ

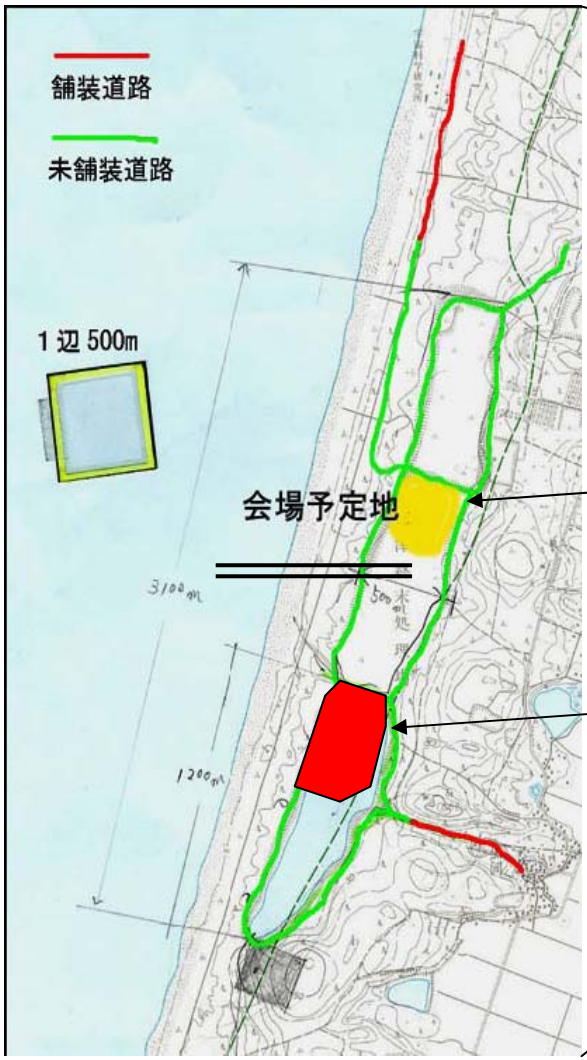
実施予定日

- 実施時期
  平成22年8月
  20日(金)、21日(土)、22日(日)　(予定)
  (今年の一週間開催はつらかった・・・)

- 実施場所
  能代市浅内第2鉱さい堆積場,
  又は, 第3鉱さい堆積場 かも. . .

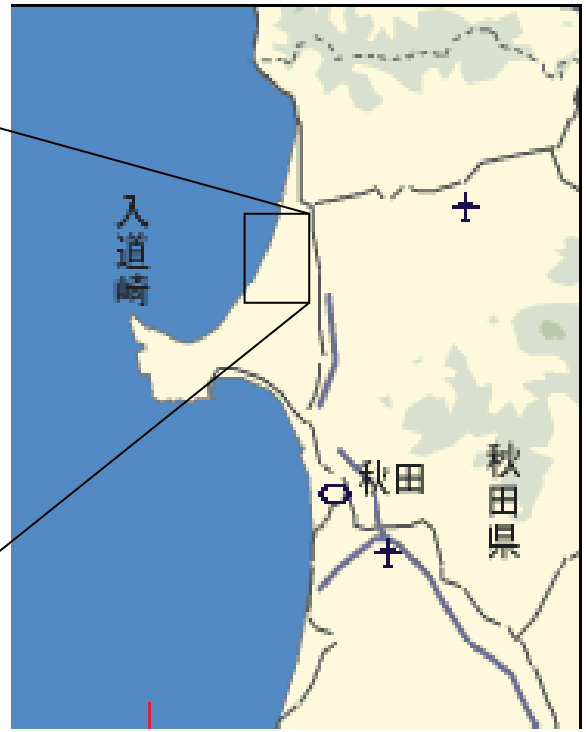
ローバーチームに吉報!!

イベント会場（第三堆積場の場合）



旧会場場所

会場予定場所



- 沼じゃない（平らな地面がある）
  - 草刈をすればローバーも可能
- 車で中まで入っていける
  - 発射台の設置が楽

イベント会場（第三堆積場の場合）

地面の様子

ご清聴ありがとうございました